

あおもり

県民
だより

2014
10
月号
No.147

食は青森

「アパレル農家」が追求するのは
安全とおいしさ、そしてかつ「よさ」。

代々 続く農家を継ぐために
11年前に夫婦で農業を

始めました。今は3人の子どもを
育てながら、減農薬、減化学肥料、
有機農法でながいも、んにく、ご
ぼうなどを栽培しています。

結婚前は2人ともアパレル業界
で仕事をしていました。もあり、「ど
うせやるなら、カッコイイ農家をめ
ざそうーそんな姿を通じて、子ど
もたちにも農業に憧れをもってほし
い」と、あえてファッショナブルな格
好で農作業をしています。ホームペ
ージやフェイスブックで情報発信す
るうちに若い農業仲間が増え、つい
たあだ名が「アパレル農家」(笑)！
地元の小学校で畑作りを教えてい

ますが、「将来、農家になろうかな」
と言う子もいてすごくうれしかっ
たですね。

県が実施している「若手農業ト
ップランナー塾」に参加したことを
機に、東京や大阪の飲食店に販路が
広がりました。農業は、つくり方、
売り方など、すべて自分で決められ
るし、やり方次第で全国にどんど
んファンが増えていく喜びは、農業
だからこそ味わえる醍醐味です。
今や、作り手で食を選ぶ時代。「と
よかわ農園の野菜だから食べた
い！」そんなファンを増やしてい
きたいです。

豊川真寿、歩美
(とよかわ農園)

青森県の強みって一体何だろうか？
その答えは、「おいしい食」と思われる
方も多いのではないだろうか。そう！
本県は世界に通じる、食の宝庫です。
世界的に食料需要が増えている今、
「食」は最も成長が期待される分野の
ひとつです。県では、これまで培って
きた青森の強みである「食」の力をと
ことん生かし、成長産業にする取組を
進めています。
県内には食の可能性への挑戦者た
ちが着々と育っています。合言葉は
「食は青森」。県民のみなさんも青森の
食を買って、食べて、挑戦者たちをさ
らに応援してみませんか。県民一丸と
なつて青森の「食」を盛り上げていき
ましょう。

青森県基本計画
未来を変える挑戦
～強みをとことん、課題をチャンスに～

CONTENTS

目次

特集:食でとことんプロジェクト ①~⑤	
申吾のほっとコラム	⑥
ちょっとした工夫で、健康ごはん!	
青森県総合輸送プラットフォーム	⑦
防災公共推進計画のご紹介	
青森ブランド・プレゼンテーション募集中!	
工藤所長のソウルからアンニョンハセヨ〜	⑧
あおもりインフォメーション	
平成26年10月1日発行(偶数月1日発行)	

表紙:豊川真寿さん(右)と歩美さん(左)
とよかわ農園 ながいも畑にて撮影
(五戸町:メールアドレス toyokawafarm@gmail.com)